# 自殺未遂患者に対する 看護師の態度とその変容

救命救急センターの看護師を対象とした質的・量的研究

### 瓜崎 貴雄 [著]



A5 判 144 頁 定価(本体 2700 円+税)

ISBN978-4-902630-26-8

矛盾と葛藤を抱え込む看護師に焦点をあてた研究の成果。 "理想的な態度"の追求へ

自殺未遂患者に対する看護師の関わりは、再企図を防ぐ意味でも重要です。 看護師は命を取り留めた患者が意識を回復した時に最初に出会う人なので す。しかし、精神的問題を抱えた彼らの看護には、しばしば困難を伴います。 とりわけ、生の希求に応えることを使命とする救命救急センターの看護師たち は矛盾と葛藤を抱え込みます。 著者は一連の研究によってその実態を明らか にした上で、看護師としてめざすべき態度の形成について考究しています。

(2017.1)

#### 【目次】

序 論 I. 本書の背景 II. 研究の主題に対して関心を抱く契機となった事例について III. 文献検討 IV. 研究目的と本書の構成 第 1 章 三次救急医療に従事する看護師の自殺未遂患者に対する態度;構成要素と傾向についての質的研究 第 2 章 三次救急医療に従事する看護師の自殺未遂患者に対する態度;構成要素と傾向についての量的研究 第 3 章 三次救急医療に従事する看護師の自殺未遂患者に対する態度と看護経験の関連;看護師の自殺未遂患者に対する態度尺度を用いた調査研究 第 4 章 看護師の自殺未遂患者に対する態度と精神健康度・共感性の関連;三次救急医療に従事する看護師を対象とした質問紙調査 第 5 章 三次救急医療に従事する看護師の自殺未遂患者に対する態度変容の過程;修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチを用いた質的帰納的研究 第 6 章 総合考察 I. 態度傾向をどう評価するか II. 理想的な態度の追求 III. 看護師に対する心理的支援

#### ¶ 著者:うりざきたかお

大阪医科大学看護学部/同大学院看護学研究科講師。 略歴:1975 年生。看護師、保健師。大阪府立千里救命救急センター等に勤務。 2009 年看護学修士、2014 年関西大学大学院博士課程後期修了、博士(心理学)。2010 年より大阪医科大学看護学部、助教を経て現職。

> 関連書籍の紹介 ③ 『自殺は予防できる』 (本橋豊・渡邊直樹 編、すびか書房) 『自殺の看護』 (田中美恵子 編、すびか書房)

- ★書店でお買い求めください。専門書店以外では棚にない場合が多いと思いますが、お取り寄せは必ず可能です。
- ★直接注文も承ります。代金後払い、振替用紙 (払込料金小社負担) 同封にて直送します (送料: 200 円、2 冊以上同時注文は無料)。 FAX、電話、E メール chumon@spica-op.jp 等でお申し付けください。Web の小社ホームページでもご案内しています。

裏面を注文票としてご利用ください。

## 【注文票】 \*書店を通される場合にも本票を利用されると確実です。ご利用の書店にお渡しください。

## すぴか書房 宛 FAX 048-464-8336

書名	瓜﨑貴雄 著 自殺未遂患者に対する看護師の態度とその 変容 救命救急センターの看護師を対象とした質的・量的研究			<del>m</del>	
	定価(本体 2, 700 円+税) ISBN978-4-902630-26-8			注文しま	
〒351-0114 和光市本町 2-6 レインボープラザ 602 発行所 <b>すびか書房</b> TEL 048-464-8364 メール chumon@spica-op.jp		日付	月日		
お客様(お届け先)	ご住所 〒   フリガナ お名前 電話		FAX		
	<b>メ</b> - <i>J</i>	,			

#### 【備考欄】

- \*小社へのメッセージ、出版活動へのご意見・ご希望などの通信欄として自由にお使いください。
- \*書店様へ――貴店名、番線を記入(押印)の上、小社宛にご送信ください。早速取次に手配いたします。